

春の眺めは絶景かな。



藤田弓子さん演じる「とめばあさん」と、劇団員演じる家族とのコミカルな掛け合いが観客の笑いを誘いました。

1月28日、29日の両日、葦山時代劇場付属劇団（藤田弓子座長）は、同劇場大ホールで、「与話情ない浮名横櫛」公演を行いました。

この作品は、八年目を迎える同劇団が、伊豆の国市誕生記念として、劇団旗揚げ作品をバージョンアップさせた公演で、2日間で約400人の観客を楽しませました。藤田座長は、「これからも市の劇団として、ますます精進していきます」と抱負を述べました。

PHOTOぎやらり〜

ついに出来ました 新温泉!!



(写真中央から左へ) 温泉の湧出を確認する望月市長、岩崎正義議長、土屋源由観光建設委員長

二月十四日、旧大仁町時代から温泉掘削工事を進めていた浮橋の温泉掘削現場で、湧出確認式を開きました。

揚出量は毎分約四十〜五十リットル、温度は約四十二度（二月十三日現在）。なお、成分については現在、県生活科学検査センターで調査中です。

今後は、温泉の活用方法などについての計画を、地元の皆さんや議会、有識者を交えて話し合っていく予定です。

新春寄席で初笑い

一月二十二日、アクシスカつらぎ大ホールで、「新春伊豆の国寄席」を開催しました。

公演では、テレビ番組「笑点」大喜利メンバーでお馴染みの桂歌丸さんをはじめ、爆笑漫談で人気のあるケーシー高峰さんら豪華出演者を招き、約二時間半の楽しい舞台を繰り広げました。

会場を訪れた、約九百五十人の来場者は、心ゆくまで新春の初笑いを堪能しました。



会場を笑いの渦に巻き込んだ桂歌丸さんらの寄席

芸術祭で まゆ玉つくろう



好評だった体験コーナー。「うまく作れるかな？」

一月二十四日〜二十九日にかけて、アクシスカつらぎ多目的ホールで、「アクシス芸術祭まゆ玉展示」を開催しました。

この展示は、市内にあるまゆ玉教室の生徒らの作品を集めたもので、心のこもった手作りの作品が並びました。

会場を訪れた六日間で約千六百人の来場者は、色鮮やかまゆ玉飾りを鑑賞しました。また、体験コーナーでは、まゆ玉教室の先生による指導を受け、熱心にオリジナルのまゆ玉を作成しました。

やっぱり ジャズが好き

一月二十一日、アクシスカつらぎ多目的ホールで、レクチャークンサート「アクシスのタベパート19『ジャズ編』」を開催しました。

「誰でも気軽に音楽を楽しむ」をコンセプトに行われたこのコンサートに、およそ二百三十人が来場し、出演者のホカス・ポカストリオの迫力あるすばらしい演奏に、来場者は魅了され、土曜の夜の楽しいひとときを過ごしました。

次回は三月十九日（日）午後六時三十分から、アクシスカつらぎで行います。



ホカス・ポカストリオによるピアノやコンガなどの演奏に聴き入る来場者

犯罪から子ども守れ! 市老連パトロール

伊豆の国市老人クラブ連合会（増島良男会長）は、近年増えつつある子どもに対する犯罪を未然に防止するため、四月から市内全域パトロールを実施することにしました。

内容は、市内幼稚園や小学校の下校時間、会員が自宅付近の通学路に立ち、子どもたちの安全な下校を見守るといふものです。

犯罪の防止は、まず地域の人たちとのコミュニケーションから。幼稚園児や小学生の皆さんも、赤い腕章を付けたおじいさん、おばあさんを見たら、「こんにちわ」とあいさつをしましょう。

4月から、市内全域で、市老人クラブ連合会 会員が、下校時間の安全パトロールを実施



赤い腕章が目印です

田中山で3泊5日に渡り行われた映画ロケ



田中山で映画ロケ

二月六日〜九日にかけて、田中山のスコリア採取地で、映画『大帝の剣』（製作・「大帝の剣」製作委員会、原作・夢枕獯氏、監督・堤幸彦氏）のロケが行われました。

現地には、阿部寛さん、長谷川京子さんら有名俳優が訪れ、カメラの前で熱演しました。映画の劇場公開は平成十九年の予定です。

ロケ地に田中山を選んだ理由として、プロデューサーの木村立哉さんは、「広島県のメインロケ地に風景が似ていることもあるが、なにより広くて静かな環境が決め手となった」と話しています。

今後、もたたくさんの映画やドラマが撮影に来てくれるよう、皆さんもご協力をお願いします。